新京日日新聞
夕刊 二月二日(金)

特産對外輸出鈍調で
大連の滯貨五十萬キロ
値下りで出廻りも不振

舊正月を控へて本月上旬の特産出廻情況は最近對外輸出鈍調に

―入り― 大連埠頭五十萬噸の滯貨を見、一方相場の暴落で出廻一層鈍化せる爲本月上旬滿鐵社線内特産持込みは一日平均一萬一千七百餘噸前旬に比し一千百七十六噸減と豫想される、他線においては四洮線は一般に出廻不振で北滿線も亦拉賓線の開通、東行積替に依るウラヂオ出廻貨物の漸増で南行貨物激減し、之に反し京圖線、滿洲線荷動きは依然優勢を持續するものと豫想される、特に本旬は舊正を前に滿人向季節荷物の外日用雜貨類の荷動きは旺盛になる見込みで大連着下荷物は一日平均三千餘噸を豫想される、殊に社線貨物の主位を占める石炭は非常時局を反映する内地軍需工業の盛況で輸出愈よ旺盛を極め滿鐵輸送部では撫順從送八百七十車、本溪湖、煙臺を

―合し― 九百廿車を引受け輸送することになつた

掛聲ばかりの
木材消費調べ
今年も相當の余融

昨年中木材沸揚に惱まされた新京の木材も案外掛聲ばかりで、左の如く三千二百キロの繰越しがあり、一年間の消費量が十一萬二千八百二十九キロ(五千七百七十六車)となつてゐるが、今年は果してどの位の需要があるか、今調査して見るも同じく別表の通りで一萬八百車の出材の中九千五百車の需要がある豫定で、昨年に比べて尚約四千車の餘裕がある

△昭和八年末迄の新京着材(枕木を除く)

イ、安東及大連方面より
　二九、五九八瓩(約一、三千九車)
ロ、吉林方面より
　七四、三一七同(約三、七一五車)
ハ、北滿方面より
　一八、八九三同(約一、八一車)
合計 一二三、八〇八同(約六、一七五車)
ニ、昨年末新京在庫
　一一、六〇〇同(約五八〇車)
累計 一三四、四〇八(約六、八五五車)

内
イ、新京着後他地方に輸出されたる分
　一八、三七九同(約九一九車)
ロ、本年より明年へ繰越在庫
　三、二〇〇同(約一六〇車)
ハ、昭和八年新京使用數量
　一一二、八二九同(約五、七七六車)
備考 安東輸入は主として製材品吉林一部の輸入品は製材品其他は殆んど原木丸角材とす

△昭和九年新京着材豫想數(建築及器具用材)
イ、吉林方面より
　紅松 原木 七、〇〇〇車
　白松 原木 五〇〇車
　堅松 原木 三〇〇車
　計 七、八〇〇車
ロ、安東方面より
　白松 製材 一、五〇〇車
　落葉材製材 二〇〇車
　計 一、七〇〇車
ハ、北滿方面より
　紅松 原木 八〇〇車
　計 八〇〇車
ニ、大連方面より
　杉丸太其他 五〇〇車
　計 五〇〇車
　合計 一〇、八〇〇車
右の内他方面輸出一〇、〇〇車の豫想
差引九、八〇〇車新京使用可能數とす
備考 一、新京建設物昭和九年用材は修繕用材器具用材を合し原木計算九、五〇〇車以内の見込
二、新京機械製材所は工場七ケ所にして手挽工場を合し悠に前記原木を製材し得る見込

齊々哈爾へは
増發圖們へは延長
滿洲國航空郵便の發展

新京、哈爾濱、齊々哈爾方面への航空郵便は從來毎日一回發着の處近來利用者益々増加の傾向にて今回新京遞信滿郵局では更に二月一日から一週三回月、水、金、に限り一往復宛増便する事に成つたさ尚從來一週三回火、木、土、往復の新京龍井村線は乙も二月一日から更に圖們迄延長されたが各地發着時刻は左の通りである

一、齊々哈爾線毎日一回の分

新京發	一一、三五
哈爾濱發	一三、〇五
齊々哈爾着	一四、五〇
齊々哈爾發	七、四〇
哈爾濱發	九、三〇
新京着	一一、〇〇

二、同線(月、水、金)増發の分

新京發	八、二〇
哈爾濱發	九、五〇
齊々哈爾着	一一、三五
齊々哈爾發	一三、〇〇
哈爾濱發	一三、五〇

三、圖們線(火、木、土)一週三回

新京發	八、三〇
吉林發	九、二〇
教化發	一〇、二五
龍井發	一一、三〇
圖們着	一一、五〇
圖們發	一二、一〇
龍井發	一二、四〇
教化發	一三、四〇
吉林發	一四、五〇
新京着	一五、三〇

拉賓線狀況(三)
自一月十六日至一月廿二日視察
新京鐵道事務所營業係 根占好人

六、五常驛狀況
イ、驛舍及貨物倉庫及事務所は完成しおるもホーム、構内配線、給水塔、機關庫等は未完成なり
ロ、貨物構内さ混保大豆檢査狀態一〇〇〇車を收容し得る廣大なる地積を有するも貨物線未完成の爲貨物の取扱不可能なり(本月中に完成せしむへく工事を急ぎおれり)貨物倉庫一棟二〇〇坪
ハ、構内配線現在六本あるも列車は總て當驛にて打切る爲停泊車にて線路に餘裕なく故に當驛配置増加せされは貨物列車の運行不可能なりさ云ふ、濱江驛に於ける貨物の出廻増加に伴ひ建設事務所さしては廿一日より貨物列車の運行を計畫せるも當驛に於ける列車扱に支障多き爲運行困難に付極力線路の増設を急ぎおる狀態なり
ニ、驛内在貨も四〇〇車あるか運賃の高率さ大連相場下落の爲貨主は託送を見合おれり尚糧棧は何れも小資本にして手持品の荷動なき爲資金の運用出來す故に買付を手控おるを以て商號は大部分穀樹に出廻變更せるもの如し國際にて金融せむさ計畫中なるも終早出廻も時期の過半を過ぎたるに付今後の出廻は約五〇〇車内外の見込なり
ホ、市街は驛の東北約二Kに在り人口八〇〇〇縣公署所在地なり旅館一軒あり目下工事中にして月中に完成し二月より開業の豫定(一泊三、五〇圓)料理店四軒及カフエー一軒あり市街は廣大なる農耕地に包圍せられ稍高地に在り鐵道以外の邦人在住者約八〇名なり
七、拉林驛狀況
イ、驛舍及貨物倉庫並事務所は完成しおるも貨物の取扱未たなし
ロ、貨物構内は混保大豆檢査狀態約一八〇車を收容し倉庫は一〇〇坪一棟在り
ハ、驛内在貨一〇〇車あるも五常ざ同樣事情にて荷動なく今後特定貨率なければ南部線又は三棵樹に馬車輸送するさ貨主は云ひおれり故に今後の出廻も全く豫想出來ざるも一ケ年の出廻は約七〇〇車の見込なり
ニ、市街は驛の西北二Kに在り人、口約五〇〇〇人料理店三軒あるも旅館なし
八、周家驛狀況
當驛は特産の大集散地たる河城さ双城さの中間に在る小驛なるが將來兩地出廻物を當驛に收貨する計畫の下に貨物構内は混保檢査狀態五〇〇車を收容し得る廣大なる地積を有す
九、三棵樹驛狀況
イ、驛舍及倉庫は完成しおるも構内配線一部未完成にして單なる呼稱驛なるの設備驛に過ぎず、其の他特記すへき施設なし

鮮銀監事は
再選

朝鮮銀行監事伊藤紀只、原氏(新京轄)其他は任期滿了につき來る二月二十三日京城本店に於て開催される總會に於て改選の事さなつて居るが現在の處では總會に於て滿場一致再選重任するものと見られて居る

三、鐵道沿線の通家兒童に無賃乘車券交附方を鐵路總局に懇請する
四、閉鎖中の産業組合は今秋までに復活させる

教化朝鮮人
農務會總會

教化朝鮮人農務會は二十九日普通學校で總會を開き左の事項を決議した
一、昨年貸付の春耕資金は來る陰曆二十五日の明日迄に回收を行ふ
二、冬期間の副業として會員に木炭製造、藁細工を奬勵する

日滿合辦
製粉會社
創立決定す

【ハルビン國通】數年來の財界不況さ舊軍閥の不當課税により北滿の製粉工場は疲弊その極に達し、殆ど閉鎖の止むなき狀態に陷つてゐたが、滿洲國の治安確立さ人口増加により小麥粉の需要頓に増加し輸入一千萬石に及ばんさするに鑑み、最近滿洲國では中央銀行所有の製粉工場(ハルビン二、綏化一、ハイラル一)を讓り受け日滿合辦資本金二百萬圓の日滿製粉會社を創立し、輸入を緩和するに決定した、同會社營業の曉は從來南北滿市場に於て日本品さ競爭してゐた米國及濠洲製品は多大の打擊を蒙るべく、又市價は從來より安價になるものさ觀られてゐる

安東代表
反對陳情
内地木材輸入税改正に

大連木材同業者の内地材大連輸入に關する關税免減運動に反對し、安東同業者代表は過般新京關係當局を歷訪反對陳情をなし、卅一日歸安したが財政部當局は早急に關税改正は種々の障碍あるに鑑み、次期關税改正まで前記木材輸入關税の免減を行はず當分現狀維持に決定した模樣である

生命線を行く
日滿悲曲 (七十七) (舞臺上演 上映)
國友雄吉
(荒川芳三郎畫)

大道藝人の家

滿洲里の市街は三方を山で取卷かれて、その北と方の山の中腹には、日、露、支那三國人の墓地があつた。

そして、その墓地の山裾と、市街との間に蹲る脈つぱに添つて、いつ頃から出來たのか支那人の貧窟が出來てゐた。

その部落の家數は、すべてで三十戸足らずで、それが皆、ちよつとした嵐にでも來やうものなら、それこそ一ト溜りもなく潰れてしまひさうな、貧弱な家ばかりで、それがちやうど、日本の裏長屋を見るやうに、押し合ひへし合して軒を並べてゐる。そしてその家の中は、豚小屋のやうな薄暗くて、支那人特有の臭氣紛々、とても鼻持が、ならないのであつた。

そして、其處に住んでゐる支那人は、こと〳〵く、生れ故郷を喰ひつめて、この北滿の果まで、流れ流れ流れ漂つて來たといふ連中ばかりで、一人も女も、みな一ト癖ありさうな面魂の人間ばかりであつた。

そして、それ等の人間が、何を渡世にしてゐるかといふと、毛皮や水産物の行商をしたりするのはまだしも優な方で、苦力や大道藝人などが、その大部分を占めてゐる。

中にはまた、一定の職業といふものが無く、掏摸や、搔つ拂ひ、空巣狙ひなどといふ物騷な奴も交つてゐて、酒と女と博奕とに身を持ち崩してゴロ〳〵してゐるのであつた。

そこで、これまで、若し滿洲里市内に盜難事件があつて、犯人の目星が付かなくなると、警官は必ずこの貧民部落に狙ひつける。そして大抵の場合、必ずこゝの人間の中から犯人が捕へられるのが常であるといつても宜かつた。

今日の太陽が、西の山に落ちて、この貧民部落へも夜が訪れて來たのであつた。

一晩中騒ぎに狎つてゐた誰かゞ、ロゾロ歸つて來る。女の喚き立てる甲高い聲。子供のヒイ〳〵泣き叫ぶ聲。それ等が、騷々しく入り亂れて、毎日夕暮になると繰返される騷動が、いま漸と靜まつた處で、どうやら世間並の靜けさに入つたばかりであつた。

その時、突然火の付いたやうに、わッと泣き立てる子供の聲が聞えて來た。それに混つて、罵るやうな男のとがり聲も聞えて來る。

しかし、そんなことには、馴れ切つてゐるこの部落の人間どもは『またか』といつたやうな顏をして、一向氣にも留めないのであつた。

それは、奥から三軒目の大道藝人をやつてゐる源といふ男の家から聞えて來るのであつた。

源は、毎日街へ出たり田舍を歩いたりして、大道で手品をやつて、それを渡世にしてゐる者で、年は四十がらみ、そして至つて醜い、酒癖の惡い人間であつた。

『しつかりしろ！ この餓鬼め！』

それくらゐの事が出來ないで、どうするつもりだ！』

さういつて怒鳴つたのは、主人の源であつた。彼は、これから椅子にもたれ込んで、兩脚を左右にウンと踏ん張つて、ぐつと目玉を剝き出してゐる。

今夜も例に依つて酒を呷つてゐるので、醉にほてつた顏へ、まともに燈火をあびてゐる姿は、まるで赤鬼そつくりであつた。

そして彼の手は、細い鞭を握つてゐる。

見ると、源の睨みつけてゐる正面の壁際の處に、まだ幼稚な一人の支那少年が、兩手で顏を隱すやうにして、おろ〳〵しさにブル〳〵顫へ上つてゐる。

『さあ、始めろ！』なにを愚圖々々してゐるんだ、早くやらないと、是が唸るぞ』

さう言ひながら、源は鞭を振つた。空を切つて鳴る鞭の音が、ヒュッ〳〵と少年を脅かすやうに響いてゐるのであつた。

爲替動搖による通商障碍緩和さる
米政府の平價切下に對する貿易業者方面觀測

〔東京國通〕貿易業者方面では米の平價切下に對し次の如く觀測してゐる

四割一分切下げは現在の金買上げ値段三十四弗四十五仙に對し三十五弗に當り若干低位に決定された譯であるが之が米國内物價に直ちに影響を及ぼすが如き事は殆んどあるまい、我國としても今日の國内的好調が續く限り對米爲替は當分安定を持續し得べく關税引上、輸入制限等による障害は已むを得ずとするも尠くとも從來の如き爲替動搖による通商障碍が緩和される點は相當期待すべきものがあらう

而して今回の切下げは金塊一オンスを三十五弗となしたもので、現在の英米ノロス、レート五弗前後なるに對し五弗二十六セントと非常に接近し、現狀を追認した形となり國際爲替市場に大いなる變動を與へることにはなるまいが、今後英米を中心に激烈なる國際爲替戰に轉ずる可能性は充分にある、現在の國際金融界の動向は國内兌換を停止、國際決濟にのみ用ひんとするものであるが米政府が今後金融界の動きに對し如何に善處するかは興味の中心であらう、米國の平價切下げの滿洲金融界への影響は暫く推移を見定めてゐ、その變動に適應して善處する外はない

弗價切下げの滿洲金融界への影響
―山成中銀副總裁談―

米國の平價切下率四割一分決定の報道に對し山成副總裁は左の如く語る

米國政府が昨年斷行した兌換停止は平價切下げを目標とした通貨安定策であり世界金融界第一の金保有量を有する米國が率先して四割一分の平價切下げを斷行して通貨安定を策したことは當然なことであり、また既に豫想せられたところであるが、平價引下げによる弗貨の安定が如何なる程度の經濟的效果を擧げ得られるか速斷するを許されない

荒木前陸相
熱海に向ふ

〔横濱國通〕荒木前陸相は一日午前十時五十九分新橋驛發熱海に向ひ、同地衛戍病院で療養することゝなつた荒木大將は車中朗らかに左の如く語つた

議會の事や、政局等に就いては休養の身であるから何とも言へない、眞直ぐな針で魚でも釣つてみやう

高橋藏相が臺鮮米專賣を語る
米價對策指針として注目さる

〔東京國通〕一日政友會の交渉委員が政府側と會見、農村經濟に就て政府側に好意的警告をなしたる際、米價對策に就き高橋藏相は「臺鮮米の統制を行ふならば、この際徹底的なものとせず專賣案を採用すべきである」と述べたことは政府の米價對策の指針を示すものであるとして各方面から注目されてゐる

三井物產
支店長級異動

〔東京國通〕三井物產異動

小樽支店長　伊藤與三郎　ロンドン支店長へ

カルカツタ支店長　占部　卓江　上海支店長へ

大連支店勤務　神戸　俊次郎　カルカツタ支店長へ

衆議院豫算總會
五日まで延長繼續

〔東京國通〕衆議院豫算總會の質問通告は尚ほ十餘名殘り居るため、今日の總會で前田委員會長より一日間延長する旨宣言する筈のところ民政黨側から二日間延長の掛聲があつたので結局五日迄繼續し大日より各科會に入り分科會を二日間切り詰める模樣である

一日の豫算總會理事會

〔東京國通〕衆議院豫算總會理事會は前田委員長を加へ、一日午前十時過ぎ院内に開會進行につき協議の結果、各比率による質問は三十一日を以て一巡したるも尚民政黨十名、政友會二十名の質問希望者が殘り、明二日だけでは到底全部の發言を許すことは出來ないので本日の質問者から時間に制限を附し各自一時間とすること、尚慣例により豫算總會の質問日を一日延期し、分科會を一日短縮するに大体意見一致した

衆議院豫算總會

〔東京國通〕一日の衆議院豫算總會は午前十時三十五分開會、前日委員長から理事會に於て發言時間を各一時間位でやめる申合せをなした旨報告、質疑に入り、政友の八田宗吉君は米穀問題を中心に質問、次いで二日の休養後出席した高橋藏相に對し民政黨の勝正憲君は赤字公債並增税問題につき質問したが高橋藏相　增税の時期について、如何なる方法の增税を行ふにしても餘程内外各方面の情勢をよく見極めた上でなければ明言出來ないと繰返し、勝正憲君は最後に高橋藏相は增税を恐れること虎の如く、公債を迎へること羊の如しであるなどと藏相を皮肉り、零時十七分休憩、午後一時再開、政友の疋田銳吉君、民政の八田宗吉君より農村問題、軍民離間問題等につき質問、更に國同の風見章君は前日に續いて銳鋒を向け肉迫した

午後の豫算總會に於ては疋田銳吉君(政)土木問題、中井一夫君(政)大阪飛行場問題、風見章君(國同)と中村繼男君(國同)製鐵合同問題、高田耘平君(民)米穀統制、蠶糸對策、森田福市君(政)軍事豫算が中小商工業者に如何に潤ほすか等を質問し平穩裡に午後六時卅六分散會した

奉天の錢莊業者
極度に困窮

〔奉天國通〕滿洲國の幣制統一以來市内錢莊業者は何れも業績振はず、殊に同業公會は當局に之が窮狀を具陳し、債務償還の延期方を請願した現狀で、其中大資本を有するものは爲金爲替、預金貸付は現物業者へに依る利取り等によつて辛じて現狀を維持し居り數千元の小資本家は從來の現物の兌換による外なき關係から最近金對現大洋及び國幣の相場が全く釘付け狀態となつた結果、相次で倒產し市内錢莊公會の調査に依れば、從來百二十餘軒の多數に達して居た同業者は昨年下半期に於て四十數軒倒產、現在僅かに七十數軒に過ぎず、加ふるに舊正月の決濟期を目前に控へ前途は悲觀視されてゐる

滿鐵辭令

新京鐵道事務所　事務員　小野寺十寸積　哈市建設事務所勤務を命す

鐵道部電氣課　事務員　小館　繁次　新京鐵道事務所勤務を命す

哈市建設事務所　技術員　西畑　正倫　鐵道建設局新京分所勤務を命す

鐵道建設局庶務課　事務員　森　友直

鐵道建設局工事課　技術員　柏原　清助　鐵道建設局新京分所勤務を命す

新京地方事務所　技術員　山田隆一郎　羅津建設事務所勤務を命す

貴族院本會議

〔東京國通〕一日の貴族院本會議は午前十時二十七分開會、水野甚次郎君(交)登壇

我空軍の現勢如何、私は今日の陸海軍を併合統一し國防省としては如何と考へる

が陸海軍兩相の所見如何と質問、齋藤首相は空軍の一省を作る考へは只今持つてゐない陸海兩省を併合する要はないと考へてゐる

と答辯、また林陸相は陸海軍を統一することは各其目的が異り訓練も違ふので外形は統一しても內容は統一出來ず、結局屋上屋を重ねるに過ぎないと思ふ

次で大角海相は現在の陸海軍兩省を以て軍事國防に遺憾する所はないと考へる、從つて二省を一にして國防省とすることは考へる餘地がない

と答へ、それより津村重舍氏登壇

外交工作の具體的のものを承りたい更に荒木前陸相の辭職を何故止めなかつたかと述べ、それより個條的に滿洲移民問題其他につき質問零時二十七分散會した

日英會商せまる

日印會商慘敗に鑑み民間態度强硬
特別委員會設置されん

〔東京國通〕近くロンドンに開催される日英會商を前にして之に關する我國の根本方針を確立するため二日東京に日英會商對策官民協議會を開くことになつたが之等民間業者は日印會商の慘敗に鑑み、來るべき日英會商の結果が我國際貿易戰線に與へる重大且つ廣汎なる影響を警戒し、大要左の如き大綱的意見の下に備めて强硬態度に出るものと觀られる

一、今回の日印會商は全面的敗北である、日英會商は其重大性に鑑み一層の注意と決心とを必要とする

二、昨年四月東京に開催の官民協議會に對策として決定した諸點を中心として之に日印協定成立後の新情勢を加味して、日英會商對策を樹立すること

三、一九三一年の我國金輸再禁止前の數ケ年を基準とする數量協定、價格協定を英國は主張するが、我國は斷然反對し一九二三年度の輸出數量を基準とし要求する

四、第三國市場協[illegible]

五、關税自主權を[illegible]民地市場協定を[illegible]

尙民間團体の連[illegible]日英會商特別委員會を設立することになつて居る

紡聯會が貴衆兩院に近く意見書提出

〔東京國通〕日印會商は不滿足な首尾に終つたが日英會商は目前に迫り當業者は着々準備を進めてゐるも國民の多數は全く無關心な狀態にあるので紡績聯合會では之を憂慮し意見書作成、近く貴衆兩議院に提出すること

協議會に臨む紡績聯合會の態度

〔大阪國通〕二日東京に開催される日英會商對策官民協議會に紡績聯合會特別委員會協議の結果、紡聯としては「一、關税改正に就ては印棉不買といふ如き抗爭手段の具體化をなさず、日印間の商議であるから飽迄愼重に方策を講ずる必要あり、よつて會商の進行に隨つて請訓主義を以て進むこと

一、日英會商は英國側の提議であるから、ランカシャ代表の意見を全部的に聽取した後、問題たるべき問題を明らかにし逐次的に對策を考慮すること」に根本方針を採るに意見一致し具體的資料を纏めることに決定した

恒源、北洋の二大紡績工場
遂に休業

〔天津國通〕天津の各紡績會社は昨年來營業不振に陷り、當局に米麥借款による救濟方を求めつゝあつたが成らず、遂に一日恒源北洋の二工場は休業した、恒源は職工二千六百、北洋は千五百を有することとて舊正月前の兩工場休業は重大社會問題視されてゐる

各中等學校
生徒募集規定

滿鐵沿線における鞍山、奉天、新京、安東、撫順各中學校、新京商業學校、鞍山、奉天、新京、安東、撫順各高等女學校、昭和九年度入學生徒募集規程大畧次の如し（鞍山高女は四月開校の豫定）

一、募集人員

第一學年（括弧內は寄宿生收容人員）鞍中九〇（三〇）奉中一八五（五〇）京中一三五（三五）安中九〇（二〇）撫中一〇〇（ナシ）京商一四〇（六〇）鞍女一〇〇（二〇）奉女二五〇（一五）京女一四五（三五）安女九五（一〇）撫女一五〇（ナシ）

この外撫順高等女學校では補習科二十五名家事專修科三十名の生徒を募集する

第二學年募集

新京高等女學校では四十五名第二學年を募集す

志願者資格

第一學年入學出願者資格

イ、尋常小學校卒業した者若しくは本年三月卒業の見込ある者

ロ、年齡十二才以上の者で國語、算術、國史、地理、理科に就いて尋常科卒業程度によつて各學校で行ふ檢定に合格した者

ハ、特に中學校にあつては尋常科第五學年の課程を修了し若しくは本年三月修了の見込ある者で學業優秀身体の發育十分且つ中學校の課程を修むるに足ることを該當小學校長が證明した者で銓衡の檢定に合格した者

▲第二學年入學出願者資格高等女學校第一學年相當の年齡に達し同第一學年の課程を修了した者及びこれと同等以上の學力ある者

▲撫順高等女學校補習科及び家事專修科入學出願者資格

イ、補習科

高等女學校卒業者若は本年三月卒業見込の者

ロ、家事專修科

高等小學校卒業者及び本年三月卒業の見込ある者並に學校長で高等小學卒業と同等以上の學力あるものと認めた者

なほ新京商業學校では年齡滿十七才未滿の者に限る

願書提出箇所及び期限

鞍山高女は鞍山地方事務所內鞍山高女開校準備委員會宛その他は當該學校へ提出のこと

四、期限

二月二十日まで到着すること新京高女第二學年の分は期限を定めない

考査の場所

鞍山高女は鞍山大宮尋常小學校で、他は當該學校で明日は三月七、八日午前九時から

イ、考査は口頭試問及び身体檢査とす必要と認める者は筆答試問で行ふ

ロ、補習科

家事專修は大體出願順序によつて入學を許可す

ハ、新京高女第二學年に轉入志願者にはその都度編入試驗を行ふ

新京、扶餘間バスは二月一日開始

〔大連國通〕新京、農安、扶餘間バス本營業は二月二十日の豫定であつたが、豫定を變更して二月一日より始めることゝなつた城安自動車バス運行は現在安東―大孤山間、大孤山城子疃間と區間運行をなしてゐたが二月一日より直通運行を開始した

滿鐵社員襲はる
連奉線許家屯で

〔大連國通〕一日午前二時頃滿鐵本線許家屯驛附近で上り場內信號機の不良箇所點檢のため巡回中の加賀山秀夫君は同所附近で匪賊に襲はれ促へられた上、賊はワイヤーで首手足を縛し人事不省に陷らしめた儘放置逃走せるを上り十四旅客列車機關手が發見救助瓦房店驛に降し直ちに滿鐵病院で手當を加へたが別段傷害は無かつた、同君の談に依ると匪賊數は不明だが多勢らしく同君に發見されたので、其の筋の手が廻るを惧れ縛したものと見られてゐる

孫殿英
寧夏省城に進擊

〔南京一日發國通〕蘭州來電によれば、土匪軍を使つて馬鴻逵軍主力を平拉方面に誘ひ出した孫殿英は主力を以て寧夏省城を攻擊、目下省城西北五支里附近で激戰進擊中である

『匪害を受けた外人財產に滿洲國は責任を持つべきか』
スタンダードの請求

米國スタンダード石油會社殼石代理店が一昨秋煙筒山附近で宋國榮匪のため燒却された貯藏石油五千圓の損害賠償をこの程マイヤース駐奉米總領事を通じ、吉林省公署に請求した事件は滿洲國政府に一新例を開くものとして各方面の注目を惹いてゐるが、右に關し外交部當局は次の如き觀測を下してゐる模樣である

國際慣例上反亂分子のため蒙つた外人の損害に對し當該政府が負擔の責任ありや否やは早急に斷定出來ぬが若し事實とすれば好意的措置をとる誠意は持つてゐる

滿鐵々道部
設備委員會開催

〔大連國通〕滿鐵々道部設備委員會は一日午後一時半から鐵道次長室で開かれるが、左の諸項を審議部案を決する筈

一、奉天驛本建物の改築の件

一、埠頭構內信號塔位置の件

一、新京驛建設材料設定位置の件

一、公主嶺地下道新設の件

滿洲國旅券檢査

滿洲國旅券檢査を左記によつて二月一日から實施す

一、旅行區間　營口店、瓦房店間

二、檢査回數、列車大体一週間に二回主として第十一第十三列車とす

三、檢査官吏は外交部總長發給の身分證明書及び滿鐵發行無賃乘車證明書所持す

四、入國者又は檢査を拒否する者等の處置は滿洲國側で適當に處置せらる

瑷琿縣警務局の不逞ボーイ
ソ聯書記生に發砲

〔チチハル一日發國通〕本日黑河より某所着電によれば、瑷琿縣警務局長のボーイ馬飲は豫て同僚の出世を妬んでゐたが、三十一日午前一時頃突如發作的にピストルを手に警務局長談氏の私宅に侵入したが、談氏不在のため居合せた局員四名に重傷を負はせ、その足でソ聯に逃走せんとし税關附近に於てソ聯領事館自動車と出逢ひ誤つて領事館書記生ウーソフ氏に發砲重傷を負はせた、ソ聯領事グロス氏以下館員一同は極度に憤慨、ブ市に引揚げ、これがため一時は事件の重大化を豫想されたが、三十一日午後五時再び歸館したので滿洲國側に於ては遺憾の意を表する處あり、無事解決した

人事往來

▲笠大佐（步兵第〇〇〇隊長）一日午前八時三十分發哈市へ

▲瀨戶中佐（野戰航空廠長）一日午後四時三十分發奉天へ

▲長澤大佐（技術本部）一日午後九時二十五分着哈市から

▲畑中將（第〇〇〇團長）二日午前七時着チ、ハルから

▲フエオドルボカチンマ氏（駐奉ソ聯領事館秘書）二日午前八時三十分發哈市へ

▲鄭司榮氏（奉天實業廳管理股長）二日午前九時發奉天へ

▲菅作少佐（關東軍司令部）二日午前九時發內地（名古屋）へ赴任

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊　一九片一六才七　同先限　一九片一六才七

孟買銀塊　[illegible]

紐育銀塊　[illegible]

米英爲替　[illegible]

米日爲替　[illegible]

米支爲替　[illegible]

スチール株　[illegible]

アナゴンダ株　[illegible]

▲印棉　現物、三月限、五月限、七月限、九月限、十一月限、一月限　[illegible]

▲上海漂金　ブローチ、オームラ、ベンゴール　[illegible]

▲上海日本向　昨止、高値、安値、本寄、歩値　第一回　第二回　[illegible]

各地市場

▲阪神日米爲替　第一回　[illegible]

▲上海倫敦向　[illegible]

▲上海紐育向　[illegible]

▲大連金鈔票　現物、寄付、歩値、先限　[illegible]

▲大連上海向　引止、高値、安値、出來高　[illegible]

▲大連煙台向　[illegible]

▲大阪株式　大株新、大紡新、鐘紡新、同新　[illegible]

▲同短期　大株新、鐘紡新、東新　[illegible]

▲大連株式　五品、先限、豆粕、錢鈔　[illegible]

▲大阪三品　當限、三月限、四月限、五月限、六月限、七月限、先限　[illegible]

▲大阪棉花　當限、先限　[illegible]

▲大阪期米　當限、中限、先限　[illegible]

▲仁川期米　當限、中限、先限　[illegible]

▲橫濱生糸　現物、當限、先限　[illegible]

▲神戸豆粕　三月限、四月限、六月限　[illegible]

▲カルカツタ麻袋　青筋、麻袋　[illegible]

▲大連特產　●麻袋、●大豆、●豆粕、●高粱、●豆油　現物、二月限、三月限、四月限、五月限、六月限　[illegible]

新京市況

特產現物：大豆、高粱、小豆、包米　[illegible]

錢鈔：鈔票對金票、現大洋對金票、國幣對金票、現大洋對鈔票　[illegible]

大典の報道記者團 百六七十名か

連絡傳令を完全にするため 首都警察廳で協議

大典當日報道の重大任務をもつて活躍する新聞記者、通信記者、寫眞班は日本人、滿人、外人を合せて百六、七十名と豫想されてゐるが當日は各方面とも相當に混雜し警戒も嚴重をきわめるので、新聞通信の各記者並に謹寫班には大典許可證の外に腕章をも交付、連絡、傳令にもそれぞれ腕章を與へることゝして目下首都警察において之れが調製を急いでゐるので二十日ころまでには全部出來上るはづである

御大禮迫り 本格的に警戒

けふ第二回警備協議

首都警察廳では大典の警備工作を二期（一期が一月一日から同月末日まで、二期が二月一日から同二十日まで）に分け既に第一期の警備工作を終つて第二期に入つたので

―近く― 管下の要視察人や精神病者、乞食、市中を歩行するモヒ患者、その他注意を要する者を引致して危險と目するものは大典終了まで留置する模樣であるが、これは附屬地でも同樣に行はれることゝなつてをるため連絡の必要もあり各警備機關とも一日末をもつて大体に警備方法の計畫を終つたので二日午後一時から憲兵隊本部に憲兵隊、領事館警察、新京警察、首都警察の各首腦部が集つて各自の計畫を持ちより警備に關する第二回の打合せを行つた いよいよ警備も本格期に入つたので各機關とも異常な緊張味をみせてゐる、尚大典當日は首都警察廳の警官千六百余名に全滿各地から千七百名の警官の應援を求めそれに新京警察、憲兵隊などの

―應援― も得、水も漏さぬ嚴重な警戒を行ふ事となつてゐる

大典當日の記念行事を計畫 天津でも

〔天津一日發國通〕滿洲國帝制實施の三月一日種々の記念催しを爲す可く當地居留民間で計畫されつゝあるが、共益會では同日帝制滿洲國記念講演會を開催する模樣である

吉林からの郵便物は速達となる

從來吉林差出新京宛郵便物で午後吉林で差出したものは翌朝八時發の郵便車で吉林に滯留し十一時新京着午後五時三十分の新京商道滿局發二號便で名宛に配達されたが此の時間は官衙銀行會社等が既に退廳後であり結局差出してから三日目の朝で無いと事務の處理が出來ず不便であつたが二月一日から吉林發午後六時三十分の第五十四列車にも通常郵便物に限り驛長托送閉囊便が開始され吉林を夕刻五時頃迄に差出されたものは翌朝一號便新々の配達と成り大に便利となつた

奉天赤峰間の直接無電通信開始

奉天と赤峰間の電報は從來錦縣局中繼で無線連絡を行つて居たが、先般來裝備改善を行ひ試驗通信の結果、本月二十七日から錦縣の中繼を廢止し奉天赤峰間を直接通信することゝなつたので經過時分の短縮をみるに至り、利用者は大いに利便を得ることゝなつた

匪首飛紅々 領事館署で逮捕

舊正月を控へ頻々として附屬地城内に拳銃強盜團が出沒し市民を脅かしてゐたが日滿警備機關では協力して犯人捜査中のところ農安一帶を荒らしてゐた匪首飛紅々こと黃秀波の副頭目天勝こと李景春（三〇）が新京附屬地並に城内に

―出沒― し拳銃強盜を敢行してゐるを新京總領事館署谷口、大谷內兩刑事が探知し捜査中のところ最近附屬地の警備嚴重を知り范家屯に逃走した事實を突止めたので同署では原田法主任の指揮の下に兩刑事は范家屯に出張し同地附屬地德玉發糧棧に潛伏してゐるを突止め一日午後七時ごろ犯人が出沒まぎはを襲ひ大格鬪の末逮捕しモーゼル拳銃一挺彈丸十五發を押取し意氣揚々と引揚げ

―同署― に引致取調べたところ城内並に管外で七件を荒してゐるを自白した

旅館、自動車、湯屋 いづれも不足

御盛儀を前に鐵道事務所 轉手古舞ひの有樣

既報の通り新京鐵道事務所では滿洲國側から依賴されて來る三月一日御大典の際千五百餘名の各地日滿要人のため

―旅館― の補充應急策として臨時の列車ホテルを計畫中であるが滿鐵全線の一等寢台車總數は三十六輛で內十二輛は現在各列車に使用中で二十四輛が殘つてゐるが列車ホテル編成に電力その他の關係を考慮する時は新京鐵道事務所として作る列車ホテルはせいぜい努力しても僅か四輛しか出來ず一輛に宿泊人員は二十五名で都合百名分しか補充出來ない理由で千名分の旅館補充は出來ずこんどの御大典では大官の宿泊所のご難は免がれぬらしい、なほこの外自動車も新京城內外ではせいぜい二百台內外でこれ亦その需要に應じ兼ね、その補充策としては奉天大連から借用することを考慮されてゐるがこれとても經費の關係 完全に

―補充― は出來かねる状態である、風呂屋の如きも早速不足を感ずるが風呂はさきに鐵道事務所の經驗から湯屋と特約して湯券を發行して圓滑を期したいとの意嚮である

不穩出版物 怪文書に對し

峻嚴なる嚴罰を課す 警保局新制度を制定

〔東京國通〕內務省警保局は今議會の貴衆兩院を通じて不穩出版物、怪文書の橫行に對する政府の取締不徹底につき非難追擊の氣運漸く昂まらんとしつゝある情勢なのでかねて立案中の納本法案並に出版法改正案を急速に議會に提出する方針の下に目下省內法令審査委員會の審議を急いでゐるが、極左極右の過激出版物並に怪文書は勿論國際外交の難局に直面せる現狀に鑑みて對外的に惡影響を及ぼす不穩出版物に對しては六ヶ月以上二ヶ年以下の懲役又は禁錮に處する新制度を制定し、峻嚴なる嚴罰主義を以て臨むことに方針を決定した

街の日記

乞食狩り

新京署保安係では來る四、九、二十六日の三日間午前十時から同午後四時まで全市に亘つて一齊に乞食狩を行ふことになつた

新京神社の節分祭

二月三日午後七時一同參列、祓式、開扉、獻饌、祝詞、玉串奉奠、撤饌、閉扉、社務所にて直會個人厄拂ひは社務所內神殿にて早朝より執行

節分と高野山

當地祝町高野山金剛寺に於ては、恒例節分厄除開運星供養を二月三日午後七時より勤修する事になつてゐる、節分こそ一年二十四期節の變り目、宇宙大自然の大晦日で萬物生々として新生命に入るのである高野山では大聖不動尊を勸請して、弘法大師相傳の秘法を修し大護摩會を設けて善男善女の息災を祈禱する事になつてゐる、尚當夜は參詣者に昆布、守授與の外に、福の豆まき、運そば等のお接待あり盛大を豫想されてゐる

日曜講話

四日午後一時半
眞實の道　田中布敎使
御文章三通　光岡主任布敎使
場所　市內　西本願寺

拾ひもの

▲城內東三馬路客馬車夫劉金聖氏は一日午後二時三十分ごろ金泰洋行から廣本洋行に行く間黑シュス足袋 足白毛糸小供ボーシ外套毛皮褐色一枚を拾つた

落しもの

▲日本橋通金泰洋行店員は一日午後十二時傳票三十五號を落した

盜難屆

▲日本橋通新京ビル三階三十一號寮勝靜廣氏所有自轉車一台時價十五圓を一日午前九時ごろビル前昇降口で竊取された
▲入船町二丁目二十三番地福井圓次は一日午前十一時ごろ自宅で藍色オーバ時價六十圓を竊取された

奉天市內の人口 三十九萬八千餘

〔奉天國通〕治安確立に伴ふ經濟機構の整備等により奉天市內の人口は日と共に增加し十二月末現在調査によれば、合計三十九萬八千五百三十五名で昨年同期に比し六萬餘の增加であり、男二十五萬六千に對し女十二萬二千で、男女の比率は益々高まり女日照りの珍現象を示してゐる、國籍別に示せば滿人三十九萬一千百七十名、日本人六千五百五十九名、外國人八百五名である

仲居をまく

一日午後八時ごろ城內西五馬路料亭金城樓へ自稱梶原富藏（四五）が登樓し十五圓を消費し二日午前八時自宅で支拂ふからとて仲居を伴ない中央通日本キリスト敎會前に行くや同敎會玄關で仲居を待たせて置き行方を晦したので直に新京總領事館署に屆出た

勝美事件公判

―朝刊のつゞき―

〔大連國通〕勝美夫人が姙娠してゐることを知つた中園は青柳の子であらうと疑ひ、五月七日診察を受けた結果姙娠五ヶ月と診斷、青柳の子供でないことが立證されたに拘らず中園は尚も責めるので、青柳と通じたのは强姦されたのでなく和姦であることを告白した佐藤三輪子を怨んでゐたことを述べ

裁判長　中園は被告に青柳の關係を博士に告白せよ、若しそれで離婚になつたら自分のところに來いと言つたさうだが博士に告白したか
勝美　告白致しません
裁判長　中園は青柳と佐藤を殺害するからお前も贊成せよと言つたさうだが其顚末を？
勝美　佐藤を呼出す時も中園は私の傍に立つて電話をかけさしました

と自身に有力な辯述を爲し同樣青柳に電話をかけ融通した金を返して欲しいと言つたことも中園の支持であると述べ中園の怒りを和げるために電話で青柳と喧嘩した情況を開陳する

裁判長　愈よ青柳と佐藤を殺害する話の出來たのは何日か
勝美　六月で御座ゐます
裁判長　そして中園はパットと短刀を持つて來たのだね

と證據物件を示せば

勝美　よく記憶して居りません

と曖昧な答へをする、裁判長は五月十日中園の命令で佐藤に電話をかけることになり傍に立つてゐる中園の監視を受けて電話をかけた模樣を尋ねる

勝美　保養院の佐藤さんを呼んでもらつて話したいことがあるから來て欲しいと言ひました、電話は其後二、三回かけました
裁判長　佐藤は來ると言つたか
勝美　ハイ
裁判長　佐藤が來ればやつつけられると思はなかつたか
勝美　すぐさうならうとは思ひませんでした
裁判長　青柳にも電話をかけたか
勝美　私はかけません
裁判長　被告はその頃佐藤と仲が惡かつたさうだが佐藤を怨んでゐないか
勝美　怨むといふ程ではないが、いゝ氣持はして居ません

と答へ審理は愈よ進んで勝美の罪を決する微妙な訊問になつて被告、傍聽人共緊張する

勝美は中園と協力して佐藤を殺害する犯意のなかつたことを述べる

裁判長　七月三十日死兒を分娩したさうだが中園にたゝかれた爲とは思はれなかつたか
勝美　そんなことは考へませんでした、其夏氷を澤山たべたのがいけなかつたのだらうと思ひます
裁判長　被告は中園に言はれた墮胎の方法を講じたのではないか

勝美はこれを否認し審理は核心に觸れる

裁判長　九月四日中園は被告に對し、明日は愈よ青柳をやつつけると言つたさうだね
勝美　聞きましたけれども私はまさか殺すのではないと思つてゐました

愈よ兇行當夜の訊問に入る

勝美　九月五日夜寢たと思ふ間もなく玄關にひどい音がして中園が青柳を連れて來ました、二人を二階に上げ主として中園と青柳が口論してゐました、青柳は私に對し聞くに堪えぬ侮辱を浴せるのです、それで主人が君も滿鐵社員ではないか、恥を知れと言つてつかみかゝりました、中園も同時に立つたやうに思ひます、青柳が階下へ逃げるのを中園と主人が追つて行きましたやがて うめき聲がして血刀を提げた中園と主人が上つて來ました
裁判長　中園があの時兒玉がとめなかつたら青柳は下に下さず殺してゐたと言つたさうだが事實か
勝美　事實です
裁判長　兒玉は被告を侮辱されて憤慨し中園に協力したとは思はないか
勝美　信じません
裁判長　青柳を何と思ふか
勝美　氣の毒なことをしたと思ひます

かくて午後四時五十分死體遺棄の點を殘して閉廷した

郵船阿蘇丸船員 眞正天然痘

〔橫濱國通〕上海から一月廿五日橫濱着の日本郵船阿蘇丸船員渡邊常樹は眞正天然痘と決定直に隔離した

深夜の職場襲擊 (D)

「カフエーなんて來る男は夫にしないわよ」

女給さんの卷 女給部屋

醉拂つた客、すねた客、野心を持つて通つて來た客、それ等の客のサービスを終つて二階の女給部屋に歸つて來た女給群、―しかも饒舌な黃色い聲が亂れる。時は人形座の午前一時過ぎ、その中に、紅紫の着物がスルスルと脫がれ、脂粉の香がパツと流れる、正にエロの氾濫だ、太り肉の臀部の肉がブルンブルンと搖れる夜具が敷かれる、甘酸つぱい体臭の移り香がプーンと流れて來る、記者はフラフラとなつた

フト見ると傍の窓側に淡桃色のシユミーズやズロースがブラ下つてゐる（あのズロースを電氣シエードにしたら……）なぞと一寸變態的な妄念が湧く、それはと、この部屋のエロチシズムは百二十％だ、エロの締め溜めだ、ピチピチした若い女の肉体がゴロゴロと寢ころんでゐるところは、魚市場の感がある

×……×

女達はその間も饒舌を止めない、記者は勇敢に顏赤め乍ら質問の火蓋を切つた

「疲れるだらうね―」

「エーとても、階段を上つたり下りたりするだけでも大變よ、貴方は變な興味から來たか知らないけど、妾達のカフエーは立派な職場よ、戰場よ」とナンバーワンの悅子クンが言ふ、目を理智的に閃かせ乍ら紅唇をつく言葉は傍のふじ子クンやミエ子クンの應援を得て益々辛辣となる

「そんなお客を歡迎するの」

「さうね、やつぱりチツプおく人だわ」

「女にデレデレしてチツプおく樣な男は駄目だぜ」

「まあ妾達幾らなんでも、夫を見付けるためにカフエーで働いてゐるのぢやなくつてよ、カフエーなんて來る男は夫にしないわよ、だからチツプをおいて下されば、それで良いぢやあないの」

「夫はどんなんが良い」

「サラリーマンも良いけど、首の心配があるから、やつぱり商賣人ね、然し幾ら金はあつても第二號は嫌よ」

「この寒い夜働く貴女達は、外に出ないから寒くはないわけだね」

「エーでも夜遲いから疲れるわ、いくら朝寢しても、十二時前の一時間は、その後の二時間の睡眠以上と云ふから」

「チツプの最高レコードつて幾らだつた」（未完、（寫眞は所謂職場に働いてゐる彼女達）

十一日奉天で 日滿鮮對抗競技會

〔奉天國通〕來る三、四兩日安東に於て全日本氷上選手權大會が開催されるが之を機會に十一日左の如く奉天國際グラウンド、リンクに於て日鮮滿對抗氷上スピード競技大會を擧行、ウインター、スポーツの豪華版が展開されることとなつた

一、競技種目 五百米、千五百米、五千米、一萬米、三千二百米リレー
一、出場人員 一チームより各種目に四名づつ
一、得點規定 六點、五點、四點、三點、二點、一點、但しリレーは五點、三點、一點
一、賞 優勝チームには大阪每日優勝楯授與
一、主催 全日本スケート競技聯盟、滿洲氷上競技聯盟

慶大勝つ 對濠洲ラ式

16―8

〔東京國通〕遠征の濠洲ラグビーチームは一日慶應チームと對戰、十六對八で慶應勝つ

けふの銀相場

鈔票對金票	[illegible]
現大洋對金票	[illegible]
國幣對金票	[illegible]
現大洋對鈔票	[illegible]

慶安異聞 艶魔地獄

（百六十三）

玉水三郎
長谷川小信 畫

陰謀は露顕（四）

由井正雪、丸橋忠彌を盟主として、皇室の式微を歎じ、之が挽回策を講ぜんとする人々。將軍家及び三百諸侯を倒つて、叡山で密議を凝らしてゐた。

老中松平伊豆守の臣、奥村權之丞は此企てを賛して、極力師たる由井、丸橋の爲、死を賭して働かうと約してゐた。

けれども未だ謀議は、德川將軍を倒すとまでには立至らなかつた。唯穩健な説で、三百諸侯中に勤王の志し厚き者を説き、先づ禁裏御所の大繼織から、陛下御身の廻りの御自由、公卿の優遇などを計ること、それだけが目的であつたのだ。

權之丞は由井、丸橋を毫も疑ふ處なく、穩健な勤王説と共鳴してゐた。

それが今突然、現在の主人を捨てゝ、紀州公に仕へよと言はれ、少しく丸橋の誠意を疑ひ始めた。

尤も其夜の丸橋は、大醉してゐるので、權之丞も好い加減にあしらひ、更に眞面目の際改めて聞かうと思つた。

「先生、餘り突然の事で、手前には御即答がなり兼ねます」

忠彌が何か言はうとした時、衣擦れの音が紙門の外に聞へた。

忠彌の妻が茶器を運ぶらしく、

忠彌は醉ひに紛らせ、

「茶を持つて參つたか、客は餘人でない。奥村氏であるに依つて、それへ置いて遠慮致せ。唯今密談中であるのだ」

妻は紛ましやかに、茶器を其處に置いて、

「奥村さま、好うお出し下さいました。左様ならお邪魔と存じ失禮いたします」

權之丞は常に貴女が、門弟に親切する懇切振りを知つてゐる。厚く禮を述べてゐる中、貴女は去つた。

「奥村氏、御返答は今が今と申しては如何と存ずる。明日横町の道場にて承はらう」

之を機に權之丞も、談話も打切つて、

「ハツ、明日は手前非番にて、早朝より横町へ罷り出まする譬。では其際……」

「オ、それで可し。貴殿は酒を飲まつしやらぬ。マ、マ茶など……」

「ハツ、辱なく頂戴」

「奥村氏は堅苦しく、お若いに似合はぬ几帳面……ア、末頼もしきお方ぢや」

「先生、大分夜も更けました。今晩はお暇を……」

「オ、歸らつしやるか……では明朝御意得やう」

慇懃に一禮して、權之丞は立つて行つた。

「コレよ、酒を持てッ」

もう充分に醉つてゐるに、猶も酒を呼んだ。妻女は常の事とて能くそれを心得てゐる。

有合せの酒肴を持參した。忠彌は獨酌で又始める。

一方權之丞は、兩親もなく唯一人、若徒中間を使つて、伊豆守の邸内に、一戸の長家を賜つて暮してゐる。

我家に歸つても、丸橋の言つた紀州家歎公の一事が、何としても解せられなかつた。

と同時に由井正雪が、時世を説く中に紀州公の聰明なる事を、屢々語つた事を思ひ出して、益々疑ひは深刻になつて來た。

土曜 乙巳 先勝 室 柳宿

●一白の人　草木慈雨を得て益々繁茂成長するが如き日　乙さ丙さ亥が吉
●二黒の人、秩序を過たず確信せる方針にて榮躍する日　庚さ癸さ寅が吉
●三碧の人　雄大なる計畫も頓挫して實利を得がたき日　乙さ丙さ寅が吉
●四綠の人　新規の事に努を費さんより現業に力を盡せ　乙さ丙さ坤が吉
●五黃の人　身心を打ち込みて倦く事なければ吉さなる　癸さ丑さ寅が吉
●六白の人　四邊に氣を配り心を亂さず落ち付あれば吉　丁さ戊さ癸が吉
●七赤の人　剛毅果斷に萬事を處すれば大に發達を見る　庚さ辛さ戊が吉
●八白の人　他を敬愛し巳を捨しゝ仁を行へば幸を招く　戊さ亥さ壬が吉
●九紫の人　喜怒哀樂は廻りて常に止まざる水車の如し　甲さ乙さ巳が吉

新京日日新聞
發行所 新京日日新聞社

好感の公正會に反政府的空氣有力
齋藤内閣存在の意義なしと 貴院各派に影響？

〔東京國通〕時局問題に關する意見交換の一日の公正會席上、齋藤内閣は五一五事件後人心安定と政界淨化のために生れ、政策に就ては期待しなかつたが政界淨化の上に存在理由がありとされたのに國防第一主義を標榜し乍ら航空施設、燃料對策完全ならず農村問題にも冷淡であり、一枚看板の政界淨化さへ綱紀問題で指彈される樣ではその存在は意義なし、と反政府的意見が可成り有力であつたが、從來政府に好感を持つてゐた公正會の態度は貴族院各派に影響ありと重視されてゐる

關直彦氏起つ
きのふの貴院本會議とゝもに 衆院豫算總會も平穩

〔東京國通〕前日の議會は漸く緊張を脱した觀あり頗る平穩裡に終始したが、二日の貴族院本會議並に衆議院豫算總會ともさしたる論戰期待されず質問も大体今日迄に言ひ盡されたものゝ反復である、即ち貴族院は午前十時本會議を開會、卅一日特別委員會で可決した農業倉庫法中改正法律案を上程、委員長の報告ありその通り可決、續務大臣の演説に對する質疑を續行し、津村重舍氏の再質問の後關直彦氏思想問題、教育問題、殊に教育疑獄問題に就き各大臣に質問、衆議院は午前十時より豫算總會を開催、政友會の宮脇長吉氏先づ建艦競爭問題に就き質問、次で政友會の武田徳三郎、民政池田秀雄氏等の質問があつたが平穩裡に了つた

關君 青年將校、在郷軍人等が愛國心の結果多少政治問題に關係するも已むを得ず、又政黨が幾分なりとも軍部攻擊の聲を舉けるも致し方はない、大局から見れば眞に小さいことで子供の喧嘩の如きもので可笑しいことである

次で政治問題に移り心配なのは最近流行して來たフアツシヨの思想である斯かる思想を善導して憲法を擁護するやうにして頂き度い

と希望し、次で綱紀の紊亂問題に言及、製鐵合同其他につき辛辣なる皮肉を飛ばし長廣舌をふるつたが時間の都合上質問を一先づ打切り

齋藤首相 答辯フアツシヨ思想の問題については關君と同感で憲法擁護に努力する

と述べ更に拓相より答辯あつて零時四十七分散會

滿鐵改組案は大いに參考に
昨日の貴院本會議

〔東京國通〕貴族院本會議は午前十時二十分開會、既報の法律案を委員長より報告、質疑に入り津村重舍君登壇、日本の秘密外交を排じ

津村君 滿鐵改組案は拓務省で知らぬ間に軍部より突如發表されたが斯くの如きは經濟界を攪亂するものである、經濟問題に軍部が立入る事は如何かと思ふ、この事情に關し林陸相の御答辯を願ひたい、又製鐵合同は産業統制上當を得たものだが、その實行に當つて妥當を缺き巨額の損失となつた、官營製鐵所を法外に安く見積り、民間會社を高く見積る等政府として愼重に考慮せねばならぬ

これに對し齋藤首相より

昨日質問の陸軍大臣更迭は全く健康のためで他に何等の事由なし

と答へ

永井拓相 關東軍の滿鐵改組案は現地に於る實驗から生れたもので大いに參考になると思ふ

と答辯した次で

林陸相 滿洲問題については拓相と同感である、滿洲に對する實業家の進出を抑壓するが如きことは斷じて無い

津村君自席より希望を述べて質問を打切れば第二陣を承る

關直彦君 登壇自分は答辯を要求するものではないが軍民離間問題の聲明は甚だ遺憾である、然し怪文書によつて軍部に信頼を無くする等といふことは全く無い、軍部に於ては斯かる事は氣にとめず御職掌に勵まれたい

さて日滿日露戰爭當時の軍民一致の模樣を語り、更に

公債、平價切下 兩問題で連發
衆議院豫算總會

〔東京國通〕衆議院豫算總會は午前十時卅七分開會、政友會の

武田徳三郎君 藏相が九年度豫算編成に當り公債發行限度を七億八千五百萬圓と極めた根據如何、又國民の貯蓄力は增へて來たから公債消化力は增加したと思はれぬか

高橋藏相 私は公債限度を極めて置いて豫算を建てたのではなく其逆である、又國民の貯蓄力が增したからとて之を全部國へ吸取ることは出來ぬ

武田君 米國の平價切下げの我國に及ぼす影響如何、又如何なる準備を有するや

藏相 日本としては米英の協定に依つて規定する國に從ふのみだ

武田君 政府は我國の平價切下げを如何に考へるや

藏相 世界の主なる國が貨幣制度を建直してその爲替が安定する樣にならねば我國の平價切下げは出來ぬ、今から議論するのは夢のやうだ

それより松山君農村問題に就き質問を爲し零時五十分休憩

滿洲國辭令

大場辰之助
任國務院法制局參事官（薦任六等）命同局第二部勤務

野並 鐵二
任領事館事務官（委任二等）命武市館事館勤務

北島 清次
任領事館事務官（委任二等）命赤塔館事館勤務

增田 晴三

任外交部北滿特派員公署屬官（委任二等）
稅捐局屬官 小川九丑郎
兼任稅務監督署屬官（委任一等）命吉林稅務監督署勤務
同 箕輪 治
森藤 航三
兼任稅務監督署屬官（委任一等）命奉天稅務監督署勤務
同 淺井源治郎
兼任稅務監督署屬官（委任二等）命奉天稅務監督署勤務
岡根 正雄
兼任稅務監督署屬官（委任二等）命吉林稅務監督署勤務

本年度上半期總額 六千萬圓突破
たゞ順調の一途を辿る 滿洲國の稅收狀態

滿洲國政府の稅收狀態は國內治安回復に伴ひ順調の一途を辿り、大同二年度上半期（二年七月一日より十二月末日迄）の總計は六千三百七十三萬圓で二年度豫算一億三千四百十一萬圓に對し四十七％に當り、殊に關稅收入においては三千九百九十八萬六千圓で實に七十九％と云ふ驚異的數字を示し、年度末に繰入れられる專賣收入其他諸稅の下半期の激增を見越せば二年度においては二千萬圓以上の豫算超過は容易なものと豫想されてゐる

二年度上半期稅收（單位千圓）
自二年七月一日至二年十二月卅一日

	二年度豫算	二年度上半期稅收
關稅	五〇、一九八	三九、九八六
鹽稅	一〇、六六四	七、九〇八
內國稅	三六、三三六	一二、〇三二
專賣收入	一五、三六六	二三四
雜收入	九、三三九	四九
計	一三四、一一四	六三、七三〇

伐木材の增加
當業者の申出を認めて 實業部近く許可か

新京木材商組合では、さきの木材苛稅撤廢運動に絡る、大連と滿洲側の利害對立は、結局、實業部の伐木許可材石が少いためであるとなし、一千車の增加方を關係當局に向け陳情してゐたが、實業部でも當業者の申出理由を認めて近く許可することゝなる模樣である

北鐵問題は飽く迄既定の方針で
歸賓の李督辦語る

〔ハルビン國通〕一日新京より歸賓した北鐵督辦李紹庚氏は大要左の如き談話を試みた

余は新京に於て執政に拜謁、又各部總長、同次長、顧問等と親しく會談を爲し、北滿の運賃引下げ、同國幣建採用と北滿に於る決案運動當面の問題に就き中央當局に詳細に報告、種々協議したい、北鐵問題の懸案解決は飽く迄既定の方針で進む余の辭職又は榮轉說は一向知らぬ

滿鐵から逆捻ぢ
運賃拂戻し請求を一蹴

〔ハルビン國通〕滿鐵は北鐵管理局長ルヂー氏に對し一月三十一日附を以て十二月分の運賃拂戻金請求は不當なりと逆捻じを喰はせて一蹴した、尚は運賃調停會議開催問題も相手にしない方針である、從つてルヂー局長は泣面に蜂の態である

中國共產黨又も蠢動開始
日滿當局俄然緊張

〔ハルビン國通〕昨年一齊檢擧されその跡を絕つたと見えた中國共產黨滿洲省委は最近又復蠢動を開始せるものゝ如く、當地市內には白晝不穩ビラを撒布するものあり、何れも彼等の爲す業と推定し得るところより日滿軍警當局は三月一日の大典を前にし俄然緊張の色を示し一層警戒を嚴にすると共に、これが殲滅を期し極秘裡に活動を開始した

東邊道縱貫鐵道
運動具体化す

安東より滿興線に通ずる鐵道施設を目的に昨年十一月安東商工會議所內に設立された東邊道縱貫鐵道期成委員會は愈よ具體的運動を開始すべく去る一月二十九日安東商議內で委員會を開催の結果、請願書作成、近く關係當局宛送附することゝなつた

我海軍當局の意嚮
日米軍縮豫備會商に對して 進んで我方から―招請の意志なし

〔東京聯合〕アメリカ國務省では一九三五年の軍縮會議の破綻を防ぐため數ケ月內に日米豫備會商開催を考慮してゐると傳へられるが我海軍當局の意向を保持する如くである

一、アメリカ海軍側で暗に傳へるところによると日本が招請の意思を掲示する樣期待してゐるが、日本として積極的に提案準備をなし、アメリカ側で我主張を諒解の上、招請する場合は參加の用意あり

一、九ケ國條約參加國全部を招請せば會議を混亂させる

外務當局は公電未着で意見は述べられぬが、海軍側と協議の上、愼重考慮し問題の性質上海軍側の意見を尊重すると語つた

英國發表の軍縮覺書
佛國各界で不評

〔パリ一日發國通〕三十一日夜發表された英國政府の軍縮覺書に對しフランスの輿論は極めて冷淡な態度を示してゐる、右翼諸新聞は勿論所から受諾不可能と斷言して居り、溫和派といへども大して賛意を表明してゐない

弗平價切下に依る今後の見透し
三菱銀行 山室常務談

〔東京國通〕弗平價切下による今後の爲替見透しに就き三菱銀行常務山室宗文氏は左の如く語つた

五十九仙〇六を以て一弗とするといふ新しい弗を以てすれば英米クロスは單に算術的に計出して現在の英米金塊相場からは五弗二十五仙、又英佛爲替相場からは五弗一十七仙となる譯だが然るに其新「平價」が發表された日の米英クロスが五弗三仙となつてゐるのは過般の新通貨政策發表以來弗の安定を見越して海外逃避弗の還流其他外國資本の流入等に依る弗需要が旺なることを物語つて居るので、而も斯る傾向は尚暫く續くものと觀られる、しかし之等にしても今度新に設立された爲替安定資金を使用し磅又はフランの買向を行ひ急激に弗の昂騰するのを抑制する筈で、一方又反對に弗の急落を見る場合でも外國中央銀行の「要求」に應じ金の賣渡しを行ふことに依つてそれを下支へる筈であるから列國クロスは五弗乃至五弗二十仙見當の間に安定落着きを見るであらう、これ要するに今後の弗爲替は專ら弗資金の還流、外國資本の流入並に新爲替安定資金の活用如何に依つて定るものであるが兎に角今次の切下げ實施に依つて弗爲替安定の見据えが一應ついたといふことだけは言へる、從つて從來弗の無軌道的な動きに依つて攪亂された世界爲替市場並に我對米爲替市場も今後は少くとも從前の樣な「波瀾」を繰り返すといふことは少くならう、尚右に關聯して佛國の金本位の動向及び英國の對抗策如何が問題となつて來るだらうが、これ等に就ては今のところ大した變化を生ずべきものとは考へられない

米英爲替の安定交涉開始
ル大統領極力否定するも 事實は目前に迫る

〔ワシントン一日發國通〕米國の平價切下げに伴ひ米英間の爲替安定交涉說は一時宣傳されてゐたがル大統領はこれを否定してゐる、併しル大統領は新聞記者團の質問に對して今後本問題に關する質問には一切答へないと言つたところからみると米英爲替安定交涉の開始は却つて目前に迫つてゐると觀られる節もある

紐育聯銀 割引改定

〔ニューヨーク一日發國通〕聯邦準備銀行公定割引步合は一日より五厘引下げ一步五厘に改正發表された

切下の益金 二十八億弗
財務長官發表

〔ワシントン一日發國通〕モーゲンタウ財務長官は米國の平價切下に關し、一日新聞記者に對し弗貨切下實施により米國政府の得た利益は二十七億九千二百九十四萬五百十七弗であると語つ

注目すべき 華北各軍將領
確實性ある學良の 剿匪副司令就任

〔天津二日發國通〕張學良の剿匪副司令就任說が略々確實と觀られるに至り之に伴つて萬福麟、王以哲等の東北軍も南下するものと觀測されるに至つたが、之が具體化迄には尚種々の經緯あるべく一方政務整理委員會側では此の際于學忠をも南下せしめ商震をして之に代らしめんと策しつゝありと傳へられるが、これとても何れだけの實現性があるや疑問で華北各軍の動きは學良の就任が發表され、問題が愈よ目前に迫つて來るに非ざれば矢張り此儘で押して行くものとみられる

蔣介石杭州着

〔杭州一日發國通〕蔣介石氏は夫人同伴一日午前七時先着の學良其他多數の出迎へを受け到着した、二三日當杭州に滯留後福州に赴き政變平定後の福建を視察、善後辦法を講じ六、七日頃南京に歸る豫定であると

十九路軍を改編

〔南京二日發國通〕南京政府は十九路軍を改編して三個師になし、第七路軍とし毛維壽、張炎を正副司令に任命した

鶴原機發見
鶴原氏は溺死か

〔大阪國通〕行方不明となつてゐた夜間飛行の日本空輸の鶴原機は一日午後四時頃木津川尻から二千米沖で發見、引上げた操縱席には鶴原氏は見へぬが、溺死したものと觀られてゐる、之を機會に夜間飛行の成否を論議されてゐるが

關係當局は操縱者とも協議の上、飛行場を急速に移轉し設備を完全にし、繼續の意向である

天氣と氣温

けふの天氣は西の風晴、きのふの氣温は最高零下九度一、最低同二十一度九

御盛典ニユース彙報

御盛典奉祝の花車も繰出す 市中の賑ひ頂點に

三月一日の曠古の大典を奉祝する新京特別市及び附屬地の奉祝方法は、三日の第一回打合せ會で最後的の決定を見るはずであるが、今回の式典は二百余萬の總豫算の中大半を地方賑恤に支出し、式典の豫算は質素、嚴肅を主旨としてゐるので、公共團体方面の奉祝は、二日大同廣場に於ける大祝賀會のみに止め、市公署で、傳單、ポスターを撒布し市中各所に電飾、奉祝門を作るだけであるが、今回の大典は建國最初の盛典であり、市中側としては出來るだけ盛大にやりたい意嚮を有してゐるので、市中側の賑ひは頂點に達すべく、城內料理屋組合では花車を繰り出して一段と興を添へるべく、三日の打合せ會で決定した奉祝方法が判明次第役員會を開催して決定することゝなつた

ミトヤ映畫社進出

御大典を當てこんで新京に進出して來る映畫班は松竹、日活の外パ社、フ社、ユ社等の十一キー班、大朝、大每、電通の映畫班があるが、東京市外王子町のミトヤ映畫社でも新京に永久的に進出すべく、既に同社代表早船一氏が來京準備を進めてゐる

大禮記者團組織

新京日本記者協會は二日午前十一時からお文倶樂部に臨時總會を開き協議の結果大禮記者團を組織し左の委員を選任した

△交渉委員 電通藤井祥正、大每櫻井重博、報知中西眞、△連絡委員 國通大矢信彦、滿日南里順生、新京日日十河榮忠、大連新聞高橋勝藏、新聞聯合小野敬夫 △記者團事務室管理 大滿蒙 松浦朋 △受附 新京日報箱田琢磨

以上の通り交渉委員は滿洲國側へ對する諸交渉、連絡委員は記者團の行動其他連絡、事務室管理は情報處內特設の事務室管理、受附は大典に際し外來の新聞通信記者よりの交渉を受附く

即位式光景歐米放送

〔東京國通〕滿洲國の皇帝即位式の情況は新京放送局より中繼の放送を東京放送局が中繼して國際放送をする事となつたアメリカとはN、B、C、が中繼するが、英、佛、獨は時間の關係がうまく行かぬ故、レコードに納めて適當な時期に放送する筈である

待ち兼ねる自動車業者達 素晴しい意氣込み

現在新京附屬地內にはタクシー營業店として新京、浪花、富士屋、朝日、曙、日滿等六つのタクシー店が開かれてゐるが營業用自動車數は總計五十數台で

「現に」昨年末から新築の富士屋ガレージで新に購入した十台を筆頭に十數台の增加を見せ今後益々增加の形勢にあるが何と云つてもまだく利用者が少なくかてゝ加へて自動車の價額も新京では大連に比して一台につき千三百圓以上も高値につく、從つて普通のフオード、シボレー級のもので修繕費、部分品價額も嵩み營業は市內五十錢でやつて居るが餘り容易でない但し新京には觀光團の訪問が多く此の方面の華客が馬鹿に出來ないゝ今度の御大典までにはまだ一ヶ月もあるが既に方々から二台三台と

「契約」申込みが來てゐる狀態で御大典めざしての外來客も相當に賑ふ事と思はれるので市內タクシー營業者達は今から腕によりをかけて一と稼ぎしようと意氣込んで居る模樣である

獨り身寂し、人生悲話 可愛い妹を訪ねて 哀れなオシの青年 はるぐ朝鮮から新京へ

可愛想な啞者君がたつた一人の妹をたよりに朝鮮からはるぐ新京に來て妹の所在を搜してくれと新京署に保護方を願出た……朝鮮黃海道黃州郡永禮山白東洞金永濃(一九)君は兩親に死別し一人の妹は賣られ獨り淋しく雞を飼育しその日くの生活を送つてゐたが昨年大洪水に襲はれ生活のかてである雞は押流され喰ふに困りはてたが賴るものとてなくたつた一人の妹が新京に賣られてゐるを隣家の者から聞かされたので僅少な金をあつめ二日新京に到着したが懷中には二十七錢しかなく目下同署で保護をなし各派出所に手配をしたが求めてゐる妹金玉分(一七)の所在は不明で同署でも困つてゐる

滿鐵社員會の新陣容は整ふ 會長は依然中山氏 幹事に高澤、吉田兩氏決定

新京における滿鐵社員會評議員は既報の通り二日午後三時から新京驛貴賓室で會合し三日及び五日に執行される聯合會長及び幹事改選を行つたが出席者は中山前聯合會長始め評議員三十四名出席あり左の通り決定した

一、聯合會長には前會長中山怨世氏を推薦し全員一致中山氏承諾

二、幹事に高澤新京驛長、吉田販賣事務所販賣庶務主任の兩名を推薦

三、現在十部に分れてゐる聯合會分會を少し縮少しやうとの提案あつたが結局現狀維持として各部長は聯合會長に一任のこと

四、評議員會の出席を嚴ならしめ方法として左の懲罰法を規定した

イ、勉めて出席すること
ロ、已を得ず缺席するときは委任狀を出すこと
ハ、委任狀を出さゞるときは五十錢の罰金をとる
ニ、遲刻者に對しては十分毎に十錢を懲收して三十錢を限度とす

かくて午後四時三十分散會した

消費組合座談會

滿鐵消費組合新京支部では來る十一日午後一時から白菊町會館樓上で座談會を催す出席者は消費組合支部主事外一、二名、花園町分配所主任外二、三名、社會係主任外一名、話題はお互ひに組合をよくするために

イ、組合に對する組合員の希望
ロ、組合員と從事員の懇談
ハ、その他

阿片密輸摘發の報酬金は廢止 其代り待遇を改善

滿洲國財政部專賣公署緝私官は從來阿片の密輸を摘發した場合は公署の規定により當時の價額によつて實收の六割を報酬金としてゐたが同規定を知らない一般人は常に緝私官が不正を働いてゐるかの如くに思はれてゐたゝめ二月一日から同報酬金を廢止し、その代はりに緝私官の待遇を改善することになつた、なほ緝私官は三月一日から一定の服裝を定め一目瞭然緝私官であることを知らしめる計畫である

家事講習所でもかるた會開催 全滿大會を控へて連日連夜猛練習

露月町二丁目家事講習所では來る十四日(舊正)午後一時から新年宴會を兼ねてかるた大會を催すが、かるた會は社會係洋服科和服科の對抗競技でファンは本社主催全滿かるた大會(十一日)の練習を兼ねて連夜の練習にいとまがない

けふ民間判決 五、一五大團圓

〔東京國通〕非常時日本の全視聽を集めた所謂五、一五事件の民間側に對する判決は愈よ三日午前十時から東京地方裁判所に於て裁斷が下されることゝなつたが既に海軍側が何れも叛亂罪で處斷された後を受けて被告等の決行動機を如何に認定し、又如何にそれが判決に反映されるか一世を聳動させた歷史的事件の大團圓を見せる判決だけに頗る注目されてゐる

滿洲國補助留學生 選拔試驗擧行

滿洲國新興青年の日本文化吸收熱は最近益々昂まり笈を負ふて東都、其他各地に留學する者、日を追ふてその數を增しつゝあるが、滿洲國では之等熱心な在日留學生の中より特に優秀なる者を選拔、滿洲國補助留學生として日滿文化提携の楔となす筈、特に東京で十、十一、十二の三日間(試驗場未定)高專、中等の二部に分つて夫々

一、國文解釋、國語作文、代數、幾何、日本語、英語
二、國文解釋、作文、算術(四則應用)

及び體格、口答の試驗を行ふなり、試驗官として文敎部から王維常氏が三日午前九時發東上する、因に出願期日は九日迄であると

滿洲旅行の外人に對して 列車內の查證再開

滿洲國外交部に於ては昨年六月一日より滿洲國內を旅行する外國人に對し旅券の查證をなすことになり列車內の檢查は八月二十八日より滿洲國旅券檢查員が隨時晉關店、瓦房店間に乘込み開始されたが都合により九月三日以降當分の間休止され現在に及んだが二月一日より再び同區間の列車內の檢查を實施することゝなつた

窓硝子を破壞して理事會を襲ふ 滿ソ關係惡化の折柄とて日滿官憲異常に緊張

〔ハルビン國通〕北鐵問題を中心に最近滿ソ關係惡化し居る折柄、北鐵の牙城理事會及び管理局襲擊の謎の事件が突發し一大センセイションを捲き起してゐる、即ち昨一日午後十一時頃ヘッド、ライトを消した自動車にて堂々と理事會及び管理局の門口に乘りつけ、北鐵從業員の使用する鐵器具で厚さ五分の窓硝子を破壞した犯人は極く肥大の暴漢であり、又理事會及び管理局の守衞は急報に接し自動車が馳けつけたにも拘らず追跡せぬ點から見て北鐵共產黨員の北鐵ソ聯幹部に對する反感か、又は滿ソ關係惡化のためにせんと共產黨員の仕業かであらうと云つてゐるが、日滿官憲は異常に緊張し大活動を開始した

法衣一枚の 体驗生活から見た日滿問題と人類平和

沙門 田口省吾

人類は自然を征服して、物質、機械文明を築き其極に達せんとしてゐる、然し事實は夫れに反し世界的に苦惱の巷に彷徨してゐる、それは何故か 人類が原始(即ち精神)を忘れたからである、人類は物質のみに生き得るものではない 人類は今一度、原始に還るべきである、即ち精神に立脚すべきである、吾人が着する衣一枚を脫げば上下の差なき如く人類平等である、此裸体の平等精神に還へれば日滿諸支等々の差別はないのである

日本精神とは此裸体の平等精神より生れたる、東洋、アジア人種の根本精神である此精神の中に世界の人類を包含せんと猛進しつゝあるのが此の新興大滿洲國、並に日本である

田口は皇軍慰問に、滿鐵、學校、ラヂオ、其他諸團体から引き廻されて寧日なく、宗敎体驗に單衣一枚か此寒氣四十度に行脚しつゝあるが平氣で感恩の極みである人類はもつと精神的に獻身的に生くべきである、田口の一枚生活は其表現とも云ふべきである

今の滿洲に此体驗を得たる銃後の國民に對して無上の光榮である

人類は茲に差別の衣服を脫ぎ精神の裸体に還へり、正義人道に猛進し、眞の人類平和に生きん事を祈りて止まざる事である

全滿かるた大會

日時 來る十一日午後一時より
會場 料亭開花
會費 一人當金一圓(但し婦人に限り五十錢)當日持參のこと
主催 新京日日新聞社
後援 地方事務所社會係

體育聯盟主催のピンポン大會 來る十八日に開催

既報新京體育聯盟卓球部主催のピンポン大會は來る十八日午前九時から、商業學校講堂で開催と決定したチームは正選手五名、補缺一名で十四日までに地方事務所社會係に申込みそれと同時に會費一チーム二圓五十錢提出、但し會費は參加選手の晝食と大會費に當てる、なほ優勝チームには新京體育聯盟優勝カップ並に副賞を授與する

特別市は 四日と十一日

新京特別市第一回卓球大會開催に就て一日午後市政公署會議室で主將會議の結果、來る四日と十一日の二回新京商業學校で開催、出場チーム驛、統計處、需用處A、吉長、司法部、興安總署、建設局B、財政局、實業部、旅順師範同窓會、需用處B、文敎部、建設局A、を抽籤の結果、統計處、文敎部建設局Aが不戰一勝となり第一回の組合せは吉長對司法部興安總署對建設局B、財政局對實業部、旅順師範對需用處Bで次はトーナメント式をもつて行はれることに決定した

滿鐵社員功績調查

滿鐵社員第一次功績調查資料は昨年十二月末本社に送附されたが第二次功績調查資料を數日前から調查中であつた新京驛鐵道事務所地方事務所では後二、三日で本社へ送るので係員は懸命で調查整理中である

勝美に關する審理漸く終る 兒玉邸事件公判

〔大連二日發國通〕兒玉博士邸事件の公判は前日に引續二日午前九時半開廷、審理は屍体遺棄につき勝美が兇行後中園に女中馬場ウメノの監視を命ぜられたところより始められたが審理は愈よ大詰に入り兇行其他に用ひた證據物件を提示勝美の證據湮滅に關する青柳の衣類を始末したといふについては何も知らぬと否認へ

勝美 私の意思は全然抹殺され、只命ぜられる儘に動いたに過ぎないと云ふことを覺りました、青柳の所持品を始末する時でも證據湮滅する等の氣持はなく皆と協議した迄です

と檢察廷に於る證據湮滅、屍体遺棄の意思あつた陳述を覆して十分間の休憩に入つた

裁判長の審理は愈よ大詰に入り、勝美が中園と共に內地に逃れ、聖地高野山で情死を企てゝ果さなかつた顚末に入る

裁判長 中園と一緒に歸る樣になつた動機は
勝美 兒玉も自分と離婚して中園と一緒になり歸つたらどうかと云ひましたので十日中園に電話で歸る旨を告げ、出來るなら一緒に歸つて吳れと申しました
裁判長 中園とは船で落合つたか
勝美 出帆後甲板で會ひました
裁判長 十五日門司上陸後の模樣は
勝美 門司上陸後十九日迄別府に遊び廿日宮島から廿二日大阪に寄りました、そして寶塚、神戶に遊び、廿五日大阪に歸り、廿六日朝日新聞で事件發覺を知りました
裁判長 [illegible]積りだつたか
勝美 死ぬつもりでした
裁判長 高野山には何のつもりで行つたか
勝美 二人で死ぬつもりでした
裁判長 高野山に上つてからの狀況は
勝美 廿六日夜九時頃高野山奧の院に着き此處で遺書を書きました、これは中園の口述を筆記したやうなものです、內容は兒玉の罪が少しでも輕くなる樣に、又中園が義俠的な人間である樣に書きました
裁判長 青柳が死ぬまでゴリラの樣な男であつたと書いたこともあるのはさうか
勝美 ハイ
裁判長 人の正に死なんとするや、その言よしといふことがある、被告の陳述はさうではあるまいね
勝美 奧野院に參詣して歸り雨のためビショ濡れになりましたが此の時中園は自分だけ何處かに逃げるからお前は自首せよと言ひましたが私は恥を曝したくないから一緒に死んでくれと申しました
裁判長 藥はいつ飮んだ
勝美 二十七日午後八時半頃大津で買つたアダリン百五十粒二人で分けて飮みました
裁判長 眼の覺めたのは何時か
勝美 二十九日の午前二時頃中園に呼び起されました

斯くて二十九日朝高野署の手に逮捕された顚末の訊問あり零時二十五分勝美に關する事實審理を終る

滿洲國政府に全然關係なし ゾ聯書記生重傷事件

夕刊所報愛琿縣警務局長のボーイ馬欽が誤つて三十一日午後一時ころソ聯領事館書記生ウーソノ氏に發砲重傷を負はせた事件についてはまだ滿洲國政府に詳報がないが政府としては同事件に對して次のやうな意見をもつてゐる

一、ソ聯領事館員が倒杖を喰つた事件は尋常一樣の突發的犯罪である
一、滿洲國官憲の責任問題等により發生したものでなし
一、犯人は滿洲國に引渡され正式な手續きで處罰されることを適當と思ふ
一、本件は地方的に處理されるものと期待する

日蓮宗經王寺の節分會星まつり

曙町二丁目經王寺にては三日午後一時より節分會星まつりを修し善星皆來惡星退散の祈禱を行ひ、當日の參詣者には年齡に應じてお守り札を授與する、尙同日午後四時半より本年度最後の市內寒修行をなすと

居付消息

▲小林嘉氏(富山縣)和泉町三丁目一番地へ

轉居

▲後藤五郎氏 大連から錦町二丁目十番地へ ▲加藤捨次郎氏(愛媛縣)祝町二丁目四番地へ ▲早水廉氏(福井縣)住吉町二丁目六番地へ ▲敦島哲也氏(茨城縣)日出町六丁目二番地へ ▲山本三熊氏 奉天から曙町四丁目六番地へ ▲古谷金次郎氏(大阪府)和泉町一丁目へ ▲青井勇氏(愛媛縣)東三條通り十番地へ ▲太田賓藏氏 富士町三丁目十五番地から日出町二十目十二番地へ ▲池田利雄氏 花園町三丁目一番地から山次町興安寮へ ▲佐藤久治氏 同上 ▲大森邦弘氏 朝日通り四十七番地から永榮町三丁目十八番地へ ▲村上英治氏 日本橋通り九十二番地から祝町三丁目九番地へ

記事取消

既報市政公署その他の出資で經營してゐる滿洲國役所通ひのバス誤告の件に關しその後本社において調查の程果正式に當局の許可を得、第一、第二、第三、第四の各路線で城內、附屬地を運轉してゐるもので詐欺的なものでないこと判明、右記事を取消

節分の由來

いよ〳〵けふは節分であるがそも〳〵節分といふのは立春立秋立冬などの季節の變る時をいつたもので後には單に

立春の前夜

を稱するやうになつた、今では豆撒だけであるが昔は節日といつて氣候のうつり目の不順に對しても身体が健康であり又損じ易い時でも損じないやうにとその災禍を免れんとの意味で祝ひそのため節分の夜に門戸に格鰯の頭を挿すこれは今でも行はれてゐるがこの習慣は古くからあつたものでこれにも一種の迷信がある江戸時代には年男が例の「福は内、鬼は外」と叫びながら夕方に大豆を炒つて座敷に撒いて夜に入つて一家團欒豆を拾ひ自分の年だけ拾つて紙に包んでそれで全身を摩したものだ

一說によるとこの節分に豆を撒いた起りは節分の夜

亭主が出雲

の大社に年參りをして留守居を女房がしてゐたら亭主の留守中に鬼がしのび入つて女房に懸想した、そこで女房は豆撒きしてこの鬼を追ひ拂つたこれから節分の豆撒が起つたとも云ふ

逸話

節分について面白い一つの逸話がある、これは福岡縣小倉市の住人前貴族院議員末松顯澄氏宅の豆撒は一風變つてゐる、普通の家庭では「福は内、鬼は外」と叫んで豆撒やるがこの家では「鬼は内、福は外」とやるそうだそのわけを尋ねるともつともさうなづく點がある、といふのは福は內鬼は外とやつてゐるとそれを信じ切つて不幸にして不幸が內にやつて來た時に精神的打擊が强いが、それを福は外鬼は內を念じてゐることは、家內一同の者が最惡の場合を常に豫想してゐるから不幸にして萬一鬼が內に在つても大して打擊がなく、若し幸ひが家にあつた時は思ひがけない慶事として取り入ることが來ると、ご尤もな話である

四平街

兒童氷上体育會

四平街尋常高等小學校では二日午前十時三十分から同校寇リングで兒童氷上体育會を開催したが多數父兄其他一般の觀覽者あり氷上に躍る小國民の意氣旺盛にして多大の効果を收め頗る盛會であつた

財政事務講習會

奉天省民政廳に於ては省下を七區に分ち昨年來より各縣副參事官、總務科長、會計股長に對し會計事務整理要項並に會計帳簿記載樣式等を講習したが尙ほ奉天省主催の下に去る一月三十日より二月一日に至る三日間四平街滿洲街商務會に於て梨樹縣外八縣の公署財務關係者の財政事務講習會を開催したが受講者三十一名で終始熱心にして相當の効果を修め無事終了した

石炭斤量檢査

四平街署では一日午前九時より午前十二時迄市中交叉點に於て石炭販賣の配達車に就て一齊にこれが檢斤を行つたがその檢斤口數一二、百廿五袋あつて成績は不足九袋、四十一斤多過二袋一八斤であつた署ではこれが一定を販賣所に嚴告した

大豆出廻打合せ

來る二日午後一時から地方事務所長主催の下に同會議室に於て四平街改良大豆出廻り打合せ懇談會を開催した

待望の大海戰名映畫　敵は太平洋

本社後援で愈よ三日から

見よ未曾有の壯觀!!! 艨艟數百隻堂々海を壓し、爆擊機、戰鬪機、偵察機、攻擊機、總數五十餘臺の大空中戰隊の偉容登場延人員一萬七千人を超ゆ

見よ、壯烈なる空中戰!! 豪快を極むる大海戰!! 更に波瀾重々たるスパイ戰!!

同胞よ!! 日本の太平洋に對する認識を深め護れ我等が海の生命線!!

米蘇怖るゝに足らず!! 見よ海國日本の威力我が假裝敵國は何處更に問ふ來たるべき世界の大戰場はいづこさ日獨人全部が見るべき國家的映畫の全貌見逃す勿れ!! 一九三六年怖るゝに足らず 血湧き肉躍る

凄愴な海の雄叫び 見よ!! 日本海國男兒の意氣

脫退を敢行した非常時日本は聯盟諸國との間に紛擾を起し、遂に國交斷絕を餘儀なくされた其後太平洋問題に絡んで○○國と孤立の日本は敢然起つ

た、戰は太平洋上だ!! 全土を擧げて昂奮の渦が卷く、出征だ!! 出征だ!!

伊豆大島からは、久住大尉と其の親友吉野中尉、曾て共に名パイロットと謳はれた海軍士官二人が、島を揺がす萬歲裡に華々しく應召の途に就いた

××軍港に待機中の艨艟幾百、命令一下、怒濤を蹴つて一路太平洋へ、間もなく我艦隊は敵の航空母艦を發見、逸早く巨砲を浴せて擊沈したが時遲し、敵航空隊は我が帝都を襲ふべく出發後であつた、警報に帝都は非常警戒される、警備航空隊は灣口上空に敵戰隊を迎擊、地上部隊の猛擊と共に壯烈なる空中戰を展開し遂に敵を全滅せしめた

其後、久住大尉は南洋の飛行隊根據地へ又吉野中尉は南洋の敵地××島へ派遣され、中尉は支那人に變裝して暗躍を試みてゐた、或日、チャブ屋で○○號の士官とマドロスが女の事で亂鬪を始め士官が危險だつた時、吉野中尉は士官を救つてやつた、それを緣に中尉は○○軍情報部の無電局に出入し、敵の機密を探つて逐次我が艦隊へ通報したが或時それを發見され海へ飛込んで逃れた、チャブ屋女のお辰は騷ぎに紛れて大膽にも無電を利用し此の急を我が飛行隊根據地へ知らしたが、無殘や捕へられて銃刑に處せられた

急をきいて我が根據地から遭難者の親友久住大尉が愛機に搭乘急行し、苦心海上に漂ふ中尉を援助し、倶に携へて敵の無電局を爆擊したが、不幸大尉は敵彈を胸に受け、中尉は淋しく歸還した

太平洋上の戰は愈よ酣となり、吾が聯合艦隊は南洋からの密報を得て決戰の大變更をなし、遂に大勝利を博し、洋上の妖雲を一掃して其の覇權を掌握した

堂々凱旋の日、吉野中尉は艦上に只一人淋しく物思ひに沈んでゐた、自分は拔群の功をたてて凱旋するが、代りに親友久住は自分の身代りに戰死して了つたのだ、彼の胸は實に千萬無量であつた

陸にはどよめく歡呼の聲、空に飛交ふ歡迎飛行の銀翼、その下、大島通ひの汽船の上吉野中尉とその妹、そして大尉の遺族達は、輝ける戰士の遺骨を抱いて悲しき凱旋の途を辿るのであつた

同時に封切　ファーストナショナル特作全トーキー

主演　エドワード・ロビンソン　リチャード・アーレン　ジタ・ヨハン

（曉の偵察監督）ハワード・ホークス

「タイガーシャーク　虎鮫」

怒濤逆巻く太洋の眞只中に餓へる虎鮫と人間の死の爭鬪だ決死的な冒險撮影は感激と昂奮の頂!!

海の生命線　これ亦好評

長春座に目下上映中の海軍省後援（海の生命線）は、その記錄的な編輯の完璧さと南洋の軍事的經濟的重要性を遺憾なく示し、錄音も亦完全で、スコールの風の音、土人の酋長の娘の吹歌等、吾々滿洲人にとつては珍しいものばかりで殊に最後の土人小學生の君ケ代合唱は人々を感激せしめるに充分であるが初日一日は晝夜とも大入滿員、第二日も晝間西廣場小學生の團体見物で一杯、頗る好人氣である

海の外から

新案空氣靴　英國で大流行

英國では目下新案空氣靴が大流行さある、ゴムの長靴の底が二重底になつてゐて非常に履き心地よく二重底の中間に自轉車の空氣ポンプで適宜空氣を注入するさいふ

紐育に於ける最大効果の廣告

紐育に在る煙突、暖房管、鉛管等を商つてゐる或る商人は豫て自家廣告意匠の嶄新なるものを考案してゐたが、愈よ右商品全部を一つ一つ旨く取り合せて店頭に店名を大きく描出、目下大人氣を煽り立ててゐるが、恐らく紐育に於ける最大効果を發揮する廣告意匠であらうと評判されてゐる

伊國の祝稀祭で　高齢者に表彰カップ

伊國ではムッソリーニ首相の提議に基き伊國民中の最高齢者に特別表彰カップ贈呈を決議しローマに於て祝稀祭を開催、シシリー島のマスカリオと言ふ當年百〇五歳になるお爺さんがおカップ受領者の筆頭となつた

加州に廢物利用運動　一弗の住宅

米國加州の或る大工さんは舊冬政府から廢物事務所を僅か一弗で購入、獨特の工夫を凝らして立派なガンバロー式の住宅を拵へ上げたので加州當局は驚嘆、遲蒔き乍ら廢物利用を州民一般に知らしめるべく目下州議をねつてゐる

ラジオ欄

三日（土曜日）新京
- 午後五時　〇分　子供の時間（奉天より）
- 同　五時三〇分　ニュース（英語）
- 同　五時四五分　ニュース（鮮語）
- 同　六時　〇分　ニュース（東京より）
- 同　六時二〇分　語學講座（滿語）講師　高宮盛逸
- 同　六時四〇分　語學講座（日語）講師　植松金枝
- 同　七時　〇分　演藝（滿語）
- 同　七時三〇分　大觀樓美鈴　講演（滿語）
- 同　八時　〇分　ニュース
- 同　八時三〇分　氣象豫報　プロ豫告（滿語）時報
- 同　八時三一分　ニュース（東京より）
- 同　八時四五分　ニュース（東京より）
- 同　九時　〇分　氣象豫報　演藝　二曲合奏　尺八　秋元隆山　三絃　中島琳子
- 引續　翌日のプログラム豫告

△追信▽　二月一日より午後五時四〇分の露語ニュースを削除く　午後五時三〇分英語ニュース　午後五時四五分鮮語ニュースとす

ラヂオの待用は東京無線　電四九二〇番へ

日本の聖女

（上演上映）

生田葵
南部龍平畫

三九

お春の在所探索（五）

「吉兵衛、東山一郎を總領にいたす粟田口の俠客大和備彦右衛門の名は私もきいてゐる。鬼のやうな恐ろしい容貌なので鬼儀と言はれてゐるさうな。その鬼儀がなんとしてお察殿をかどはかしたのであらうな」

數之丞はその席へ現はれてきた吉兵衛へと不審晴れやらぬ面持で問ひかけた。

「あの鬼儀は青蓮院宮御門跡の定火消しの外に智恩院の定火消し役その智恩院の寺中にはお春様の生みの母御の玉枝さんを內緒の女にしてゐる顯德和尚がをります。顯德和尚と鬼儀とが懇意づくなのはしれたこと、のみならず顯德和尚へお春様の母御の玉枝さんを取りもつたのは神山廣之進殿なのですから三人の間に深い繋がりのあるのは判りきつてをります。こりや吃度廣之進が顯德和尚や玉枝さんをだき込み、さうして鬼儀を見込んでそんな手荒い芝居を打たしたに相違ございません」

吉兵衛の答へであつた。

「鬼儀なれば拙者とて役柄の表よくぞんじをるし、神山殿の許へは鬼儀はしばしば出這入りいたしてゐる」

淺澤平左衛門がきつぱりと吉兵衛の言葉を裏つけた。

「鬼儀の許にお察殿が捕へられてゐると判れば、斬り込んでも奪ひかへさねば」

數之丞の面上に悲壯な決心の色があらはれてゐた。

「表から斬り込んで行けば、先方にも怪我人が出來ませうし、こ方だつて多少は怪我することを覺悟せねばなりませぬ。それに先方だつて用心してをりませうから、三人や四人の手ではでき兼ねまするやはり岸田守衛の家をやき拂つた手口の放火か、それとも何か外の工夫をせねばなりませぬ。」

吉兵衛はさういふと、何か纏つた工風を編みださうと思案する体に腕組みした。

「もし私でお間に合ひますこと――なら、どんなことでもさして頂きたうぞんじます。」

其處にさつきからだまつて聴いてゐたお定が口を出した。

「さうだ、かういふ場合やはり女をつかつて何か計略を立てゝ見るかな」

吉兵衛はつぶやいてお定の顔を見たが、

「森村様この家は前々から貰つてくれいと持主から話があつたのをうつちやつておいたのを、入坂の孤兒院があんな態になつたのできふに話を進めて手に入れたんですがそのことを貴方様やお高様にしおらせするのが遅れて、お春殿に気をもませ、兄さんの、錦屋宗兵衛さんに相談しに行かれる途中でこんなことになつたんですから、俺に手おちがあつたとおもひます。こうしてお春在所がわかつた上はよしんば鐵のらうに入れておかうとも今夜中に取返して見せて御覧に入れます」

吉兵衛はお春を盗み出す工夫がついたかのやうにいつた。

かうして、吉兵衛はじめお定と交つて、森村數之丞や、同志の同心淺澤平左衛門がお察すくひだしの相談をしてゐる間に、鬼儀に捕へられた十字火お察は、どうしてゐたか。

白川の花屋女將に變裝して兄の錦屋宗兵衛の許に、でかける途中、素性のわからぬ男に捕へられ猿轡をはめられて駕にのせられた時、お春は、

「之は役所の手が廻つたのかさうだとすればお高様や數之丞様も今ころ捕へられておいでになるかもしれない」

さう睨つて心配した物であつた